

マルチクライアント方式

調査企画書

[2020年版 インクジェット印刷マーケット総覧]

『ポストコロナ時代に市場拡大が 期待される産業用インクジェット 業界の最新動向』

=商業・産業分野におけるインクジェット市場（ハード、インク、ヘッド）の総合分析=

2020年10月



日・中・米・欧の市場調査
株式会社 データ・サプライ

〈調査概要〉

I. 調査テーマ

〔2020年版 インクジェット印刷マーケット総覧〕

『ポストコロナ時代に市場拡大が期待される産業用インクジェット業界の最新動向』

＝商業・産業分野におけるインクジェット市場（ハード、インク、ヘッド）の総合分析＝

II. 調査主旨

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、これまであたりまえと認識してきた多くの事柄が劇的な変化を余儀なくされている。社会活動の基盤となってきた人と人の緊密なコミュニケーションは広範囲に制限せざるを得ない状態となり、グローバル化の名の下に進展してきた世界広域での経済活動や多国間に跨るサプライチェーンも機能不全に陥った。

コロナ禍に見舞われた2020年は、産業用インクジェットの業界にも様々な影響を与えている。世界最大の印刷機材展「drupa2020」は今年の6月から来年4月に開催延期が決定したが、HPやハイデルベルク、SCREEN、富士フイルム、コニカミノルタといった主要メーカーがすでにその出展をキャンセルすることを表明した。drupa 以外でもパッケージ業界向けの interpac、大判インクジェット関連の FESPA など主要な展示会も軒並み延期となっており、商談機会の喪失による影響の大きさは計り知れない状況となっている。

ただ、ポストコロナ時代に目を向けると産業分野におけるインクジェットは依然として需要拡大が期待される有力な技術分野であることは変わりがない。ポストコロナ時代においては、新たな社会の価値観として大量生産・大量消費からの脱却が指向されており、適量を印刷できるシステム、ソリューションとしてデジタル印刷のニーズが拡大していく可能性が高い。また、今回のコロナ禍によりサプライチェーンが混乱したことを踏まえると、世界の工場として機能してきた中国から消費地での生産に転換するケースも出てくるとみられる。これらの場合にデジタル化を担う技術としてインクジェットの活躍の場は広がるだろう。さらに、「環境」もこれまで以上に重要なキーワードとなる。環境にやさしいモノづくり、環境にやさしい素材への転換を加速させる技術としてインクジェットへの期待は高まっていく。

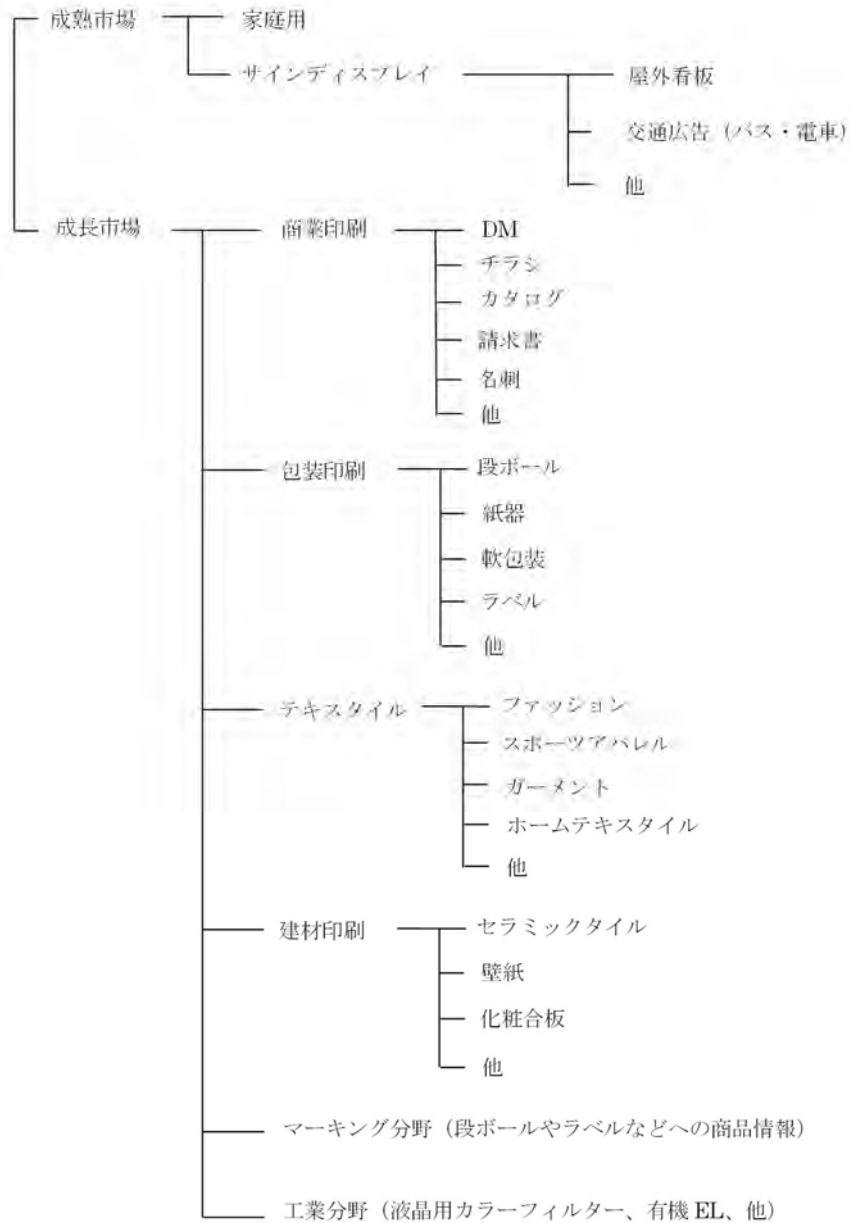
分野別にみると、テキスタイル分野やパッケージ、ラベル、出版、商業印刷などは、いずれもデジタル化の進展が遅れており、各分野で技術的なブレークスルーが起こり、市場ニーズに合致する最適なシステム（及びソリューション）が登場すれば、今後大きく成長するとの期待感もある。

「2020年版インクジェット印刷マーケット総覧」は、シリーズ第4回目の刊行となります。前回レポートを2019年3月に刊行して以降、弊社ではITMA2019（スペイン）、ラベルエキスポヨーロッパ2019（ベルギー）、APPPEXPO2020（中国）など世界の主要な展示会を訪問して情報収集を行ってきました。2020年の直近情報についても可能な限りの情報を収集・分析していく予定です。インクジェット関連ビジネスに携わるより多くの方にご利用いただければ甚だ幸いです。

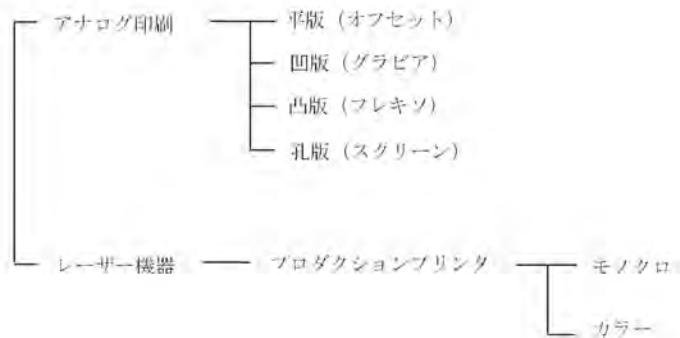
Ⅲ. 調査対象品目及び調査対象先

1. 調査対象品目

1) インクジェット関連



2) 関連競合市場



2. 調査対象先

- 1) ハードメーカー (国内 18 社、海外 80 社以上)
- 2) ヘッドメーカー (国内 8 社、海外 4 社)
- 3) インクメーカー (国内 7 社、海外 10 数社)
- 4) 染料・顔料メーカー (国内 8 社、海外数社)
- 5) その他 (後加工機メーカー、パーツメーカーなど)

IV. 調査範囲及び調査方法

1. 調査範囲

調査対象範囲は、2017年～2023年とする。また、対象範囲は日本、北米、欧州、中国、その他地域とする。

2. 調査方法

- 1) 取材対象メーカーへの直接訪問面接調査を原則とする。
- 2) 公開されている文献、資料、統計等の分析及び調査
- 3) 弊社に蓄積されているデータの活用

V. 調査形態、調査期間、他

1. 調査形態

本調査はマルチクライアント方式による調査である。

2. 調査期間

2020年1月～11月

3. 調査報告刊行予定日

2020年11月26日

4. 提出報告書

A4判ワープロ製本 (参照：2019年版314頁)

5. 1社当りの参加費用

刊行前の御注文については10%値引き価格となり、**申込時に半金、報告書納入時に残金を請求**させていただきます。

刊行後の御注文は、報告書とあわせて定価にて請求をさせていただきます。

日本文版 …… ¥500,000- (消費税は別途)

(英文版 …… \$5,000-)

6. 調査担当

山本 幸男／吉田 晃介／針生 正史

(TEL : 03-3831-9201、FAX : 03-3831-9204、

E-mail : yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp)

ホームページ : <http://www.datasupply.jp/>

VI. 調査項目

A. 分析編

1. 産業用インクジェットの全体出荷金額動向（2017年～2023年）
2. 産業用インクジェットにおけるデジタル化率
3. IJ メーカー別産業用インクジェット事業売上高シェア（2019年）
4. ハードウェアの市場別出荷動向（台数・金額、2017年～2023年）
5. インクの出荷動向
 - 5-1. 市場別出荷動向（数量・金額、2017年～2023年）
 - 5-2. インクの種別別出荷動向（数量・金額、2017年～2023年）
 - 5-3. 市場別インク技術動向
 - 5-4. 市場別インク価格動向
6. ヘッドの出荷金額動向（2017年～2023年）
7. 産業用インクジェット市場における主な買収
8. 関連市場との比較

B. 市場編

<各市場の定義>

グラフィック市場	フォト、プルーフ、ポスター印刷用の大判プリンタ（A2以上）及び当該プリンタ向けのインクの販売を中心とする市場
テクニカル市場	CAD及びGIS（地理情報システム）印刷用の大判プリンタ（A2以上）及び当該プリンタ向けのインクの販売を中心とする市場
サイン市場	主に屋外大型看板用の大判プリンタ（A2以上）及び当該プリンタ向けのインクの販売を中心とする市場を指すが、同市場から派生したスマホケースや各種カード加飾用のUVプリンタや室内壁紙印刷用のラテックスプリンタの市場も含む
テキスタイル市場	布地に直接印刷するDTF（Direct to Fabric）プリンタ、転写紙を使う昇華転写プリンタ、Tシャツプリント用のDTG（Direct to Garment）プリンタの本体販売とインクの販売を中心とする市場。近年は衣服だけでなく、カーテンやベッドカバーなどのホームテキスタイルにも市場が拡大
トランザクション市場	主にカードの請求書・明細書など高速大量可変の情報処理分野の印刷市場を指す。また顧客情報に基づくDM印刷なども同市場に含む
商業印刷市場	一般的には主にカタログ、チラシなど企業の販促物の印刷が中心であるが、本レポートでは書籍・雑誌などの出版印刷も市場対象とする
ラベル市場	一般消費者向け製品に貼付される粘着ラベル向けプリンタの本体販売とインクの販売を中心とする市場。本レポートでは本体価格1,000万円以上の印刷機器のみを対象とし、デスクトップ型の小型機は除外
パッケージ市場	紙器、軟包装、段ボール用の大型プリンタ及びインクの販売を中心とする市場。本レポートでは印刷量産機のみを対象とし、校正用途の小型機は除外
マーキング&コーディング市場	段ボールやラベルなどに商品情報（生産日付/生産地/バーコード）を印刷するプリンタ及び当該プリンタ向けのインク販売を中心とする市場
セラミック印刷市場	タイルを中心としたセラミック製品印刷用途のハードウェアとインクの販売を中心とする市場
建材印刷市場	壁紙及び外壁などの建材印刷用途のハードウェアとインクの販売を中心とする市場
その他市場	3Dプリンタ市場、プリンテッドエレクトロニクス市場、偽造防止市場、食品市場など

B-1. グラフィック&テクニカル市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2017年～2023年）
2. デジタル化率
3. IJ メーカー別グラフィック&テクニカル事業売上高シェア（2019年）
4. ハードウェアの用途別出荷動向（グラフィック/テクニカル、2017年～2023年）
出荷台数/出荷金額/メーカー別出荷台数シェア
5. インクの種別別出荷動向（水性染料/水性顔料、2017年～2023年）
出荷量/出荷金額/技術動向/価格動向
6. ヘッドの採用動向
7. 個別メーカー動向
8. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	セイコーエプソン/キヤノン/リコー/武藤工業
北米	アメリカ	HP

B-2. サイン市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2017年～2023年）
2. デジタル化率
3. IJ メーカー別サイン事業売上高シェア（2019年）
4. ハードウェアのインク種別別出荷動向（溶剤/UV/ラテックス、2017年～2023年）
出荷台数/出荷金額/メーカー別出荷台数シェア
5. インクの種別別出荷動向（溶剤/UV/ラテックス、2017年～2023年）
出荷量/出荷金額/技術動向/価格動向
6. ヘッドの採用動向
7. 個別メーカー動向
8. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	ミマキエンジニアリング/ローランドディー.ジー./武藤工業/セイコーエプソン/OKI データ/リコー/富士フイルム
北米	アメリカ	HP/VUTEk (EFI)
欧州	イギリス	Inca Digital Printers (SCREEN)
	イタリア	Durst
	オランダ	旧オセ (キヤノン)
	ベルギー	Agfa-Gevaert
	スイス	SwissQprint AG
	イスラエル	Matan Digital Printers (EFI)
アジア	韓国	DGI /Dilli
	中国	JHF /Fei Yeung Union /Gongzheng Group /FLORA /他

B-3. テキスタイル市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2017年～2023年）
2. デジタル化率
3. IJ メーカー別テキスタイル事業売上高シェア（2019年）
4. ハードウェアの種類別出荷動向（DTF/昇華転写/DTG、2017年～2023年）
出荷台数/出荷金額/メーカー別出荷台数シェア/DTF&昇華転写のスピードセグメント別出荷動向/DTGの大量生産・エントリー別出荷動向
5. インクの種類別出荷動向（反応/分散/酸性/昇華転写/顔料、2017年～2023年）
出荷量/出荷金額/インクメーカーシェア（DTF/昇華転写）/技術動向/価格動向
6. ヘッドの採用動向
7. 個別メーカー動向
8. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	コニカミノルタ/ミマキエンジニアリング/武藤工業/セイコーエプソン/東伸工業/ブラザー工業/リコー/セーレン他
北米	アメリカ	HP/旧 Anajet（リコー）
欧州	イタリア	MS Printing Solution（Dover）/Reggiani（EFI）/Robustelli（エプソン）/Aleph/La Meccanica（ミマキ）/Durst
	オランダ	SPGPrints /Hollanders Printing Systems
	オーストリア	Zimmer/Aeoon
	イスラエル	Kornit Digital
アジア	韓国	DGI
	中国	Atexco /Homer/Hopetech/他

B-4. トランザクション市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2017年～2023年）
2. デジタル化率
3. IJ メーカー別トランザクション事業売上高シェア（2019年）
4. ハードウェアのサイズ別出荷動向（2017年～2023年）
出荷台数/出荷金額/メーカー別出荷台数シェア
5. インクの種類別出荷動向（水性染料/水性顔料、2017年～2023年）
出荷量/出荷金額/技術動向/価格動向
6. ヘッドの採用動向
7. 個別メーカー動向
8. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	リコー/SCREEN/ミヤコシ/富士ゼロックス/他
北米	アメリカ	HP /Xerox /Kodak /BlueCrest
欧州	イギリス	Domino（ブラザー）
	オランダ	旧オセ（キヤノン）

B-5. 商業印刷市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2017年～2023年）
2. デジタル化率
3. IJ メーカー別商業印刷事業売上高シェア（2019年）
4. ハードウェアのサイズ別種別出荷動向（連帳機/枚葉機、2017年～2023年）
出荷台数/出荷金額/メーカー別出荷台数シェア
5. インクの種別出荷動向（水性顔料/UV、2017年～2023年）
出荷量/出荷金額/技術動向/価格動向
6. ヘッドの採用動向
7. 個別メーカー動向
8. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	コニカミノルタ/富士フイルム/リコー/SCREEN/他
北米	アメリカ	HP / Kodak
欧州	オランダ	旧オセ（キヤノン）
	イスラエル	Landa

B-6. ラベル&パッケージ市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2017年～2023年）
2. デジタル化率
3. IJ メーカー別ラベル&パッケージ事業売上高シェア（2019年）
4. ハードウェアの用途別出荷動向（ラベル/パッケージ、2017年～2023年）
出荷台数/出荷金額/メーカー別出荷台数シェア
5. インクの種別出荷動向（水性顔料/UV、2017年～2023年）
出荷量/出荷金額/技術動向（ラベル・段ボール・紙器・軟包装）/価格動向
6. ヘッドの採用動向（ラベル/パッケージ）
7. 個別メーカー動向
8. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先（ラベル）

地域	国名	メーカー
日本	—	セイコーエプソン/岩崎通信機/SCREEN
北米	アメリカ	HP(液体トナー機)/Jetrion(Xeikon)/Mark Andy/Colordyne Technologies
	カナダ	Buskro
欧州	イギリス	Domino(ブラザー)
	ドイツ	Heidelberger
	イタリア	Durst
	スイス	BOBST/Gallus
	オランダ	旧オセ（キヤノン）
	ベルギー	Xeikon
	デンマーク	Trojanlabel(AstroNova)
アジア	韓国	DILLI
	中国	HanGlobal
	インド	MONOTECH

主な調査対象先（段ボール）

地域	国名	メーカー
北米	アメリカ	HP/EFI/SUN Automation
欧州	スペイン	Barberan
	オーストリア	Durst Phototechnik AG
	スイス	BOBST
アジア	中国	Wonderjet

主な調査対象先（軟包装）

地域	国名	メーカー
日本	—	富士フイルム/ミヤコシ/SCREEN/シンク・ラボラトリー/トライテック
北米	アメリカ	HP（液体トナー機）
欧州	ドイツ	Heidelberger
	イタリア	UTECO
	イスラエル	Landa

B-7. マーキング&コーディング市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2017年～2023年）
2. デジタル化率
3. IJ メーカー別マーキング&コーディング事業売上高シェア（2019年）
4. ハードウェアの種類別出荷動向（CIJ/DOD、2017年～2023年）
出荷台数/出荷金額/メーカー別出荷台数シェア
5. インクの種類別出荷動向（溶剤/UV、2017年～2023年）
出荷量/出荷金額/技術動向/価格動向
6. ヘッドの採用動向
7. 個別メーカー動向
8. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	日立産機システム / 紀州技研 / 他
北米	アメリカ	Videojet Technologies (Danaher)
欧州	イギリス	Domino (ブラザー)
	スイス	Markem-Imaje (Dover)

B-8. セラミックタイル&建材市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2017年～2023年）
2. デジタル化率
3. IJ メーカー別セラミックタイル&建材事業売上高シェア（2019年）
4. ハードウェアの種類別出荷動向（セラミックタイル/建材、2017年～2023年）
出荷台数/出荷金額/メーカー別出荷台数シェア
5. インクの種類別出荷動向（油性/水性、2017年～2023年）
出荷量/出荷金額/技術動向/価格動向
6. ヘッドの採用動向
7. 個別メーカー動向
8. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	リコー
欧州	イタリア	Sacmi / System Ceramics / SITI-B&T / Tecno Ferrari
	オーストリア	Durst Phototechnik AG
	スペイン	Creta Print (EFI) / KERAjet
アジア	中国	Hopetech / Meija / Keda Clean Energy / FLORA / Teckwin

C. インクジェットヘッド市場編

1. メーカー別出荷金額の推移（2017年～2023年）
2. 総出荷金額の市場別内訳（2019年）
3. 各社の概要

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	京セラ / セイコーエプソン / コニカミノルタ / リコー / エスアイアイ・プリンテック / 東芝テック / パナソニック / ブラザー
北米	アメリカ	Fujifilm Dimatix / Xerox / HP
欧州	イギリス	Xaar
アジア	中国	Suzhou Real Fast Print Technology / AMSKY Technology / 他

D. 関連市場編

- D-1. ホーム・オフィス用インクジェットプリンタの出荷動向（2017年～2023年）
出荷台数 / 出荷金額 / メーカー別売上高シェア（2019年）
- D-2. 電子写真製品の出荷動向（2017年～2023年）
出荷台数 / 出荷金額 / メーカー別売上高シェア（2019年）

E. メーカー個票

- E-1. 主要メーカーの事業概要

《共通項目》

産業用インクジェットの分野別売上高（2019年） / ハードウェア及びインクの出荷動向（出荷台数、インク出荷量、2019年） / 今後のターゲット市場について / 買収・投資動向 / 提携関係 / 開発拠点・生産拠点 / その他

- E-2. 各社の会社概要（日本メーカー / 海外メーカー）

《共通項目》

社名 / 本社所在地 / 代表者 / 設立年 / 資本金 / 売上高（直近年度） / 従業員数（最新） / 産業用インクジェット事業の概要

- E-3. 全世界のインク・分散体メーカー一覧表

《共通項目》

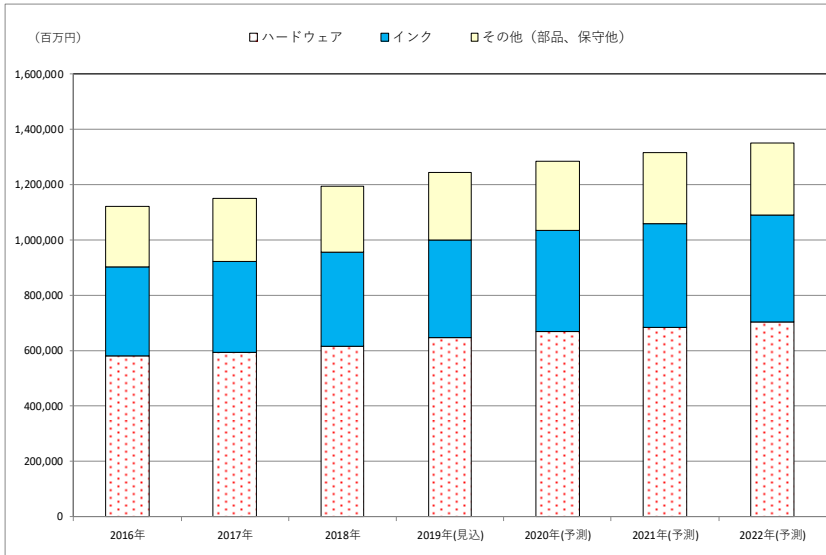
社名 / 本社所在地 / 参入分野（水性 / 溶剤 / UV / テキスタイル / セラミック / 他） / 生産能力など

◆ 内容イメージ図(2019年版より) ◆

A. 分析編

1. 産業用インクジェットの出荷金額動向(2016年~2022年)

1) 全体(ハードウェア、インク、その他)



単位:百万円

	2016年		2017年		2018年		2019年(見込)		2020年(予測)		2021年(予測)		2022年(予測)	
		%		%		%		%		%		%		%
ハードウェア														
対前年比														
インク														
対前年比														
その他(部品、保守他)														
対前年比														
合計														
対前年比														

※本レポートにおいては以下の8つの市場を産業用インクジェット市場と捉えた。①グラフィック&テクニカル市場、②サイン市場、③テキスタイル市場、④トランザクション市場、⑤商業印刷市場、⑥ラベル&パッケージ市場、⑦マーケティング&コーディング市場、⑧セラミックタイル&建材市場。各市場の定義については後述。

産業用インクジェットの市場規模(主要ベンダーのハードウェア、インク、その他の出荷金額ベース)は2018年実績で

.....

スラエル、奥：オーストリア

被買収会社の属性	買収金額
コーテ`インク`	\$400m
コーテ`インク`	\$110m
コーテ`インク`	n/a
大判サイン`リタ`	£ 30m
UV `インク`	\$230m
大判サイン`リタ`	\$230m
大判サイン`リタ`	\$281m
大判サイン`インク`	n/a
コーテ`インク`	n/a
ハット`	n/a
インク染料	£ 150m
ラ`ルブ` `リタ`	\$40m
大判サイン	n/a
大判サイン	\$117m
大判サイン`インク`	n/a
大判サイン`インク`	n/a
トランザク`ション` `サイン`	\$1.9b
パ`ッケージ` `ソフトウェア`	\$470m
ソフトウェア	\$625m
セラミックタイル` `リタ`	n/a

2013	DIC (日)	Sun Chemical (米)	インク	n/a
2013	Xerox (米)	Impika (仏)	トランザク`ション`	n/a
2014	Dover (米)	MS (伊)	テキスタイル` `リタ`	\$70m
2014	コニカミノルタ (日)	Verga IT (伊)	テキスタイル`テ` `イーラー`	数億円
2014	Investcorp (米)	SPGPrints (蘭)	テキスタイル` `リタ`	\$240m
2015	Sensient (米)	Xennia (英)	テキスタイル` `インク`	n/a
2015	ブラザー (日)	Domino (英)	コーテ` `インク`	\$1.5b
2015	エプソン (日)	For Tex S.R.L (伊)	テキスタイル` `インク`	n/a
2015	IIMAK (米)	American Ink Jet (米)	大判サイン` `インク`	n/a

E. メーカー個票

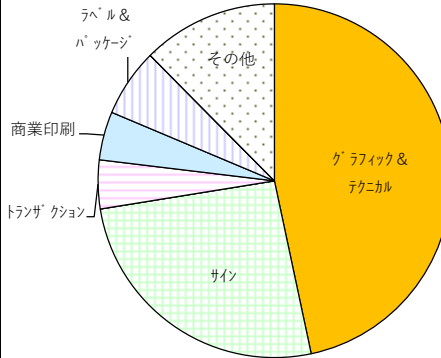
E-1. 主要メーカー18社の事業概要

[1] HP

1. 産業用インクジェット分野別売上高 (2018年)

単位：億円

分野	売上高
グラフィック&テクニカル	
サイン	
テキスタイル	
トランザクション	
商業印刷	
ラベル&パッケージ	
マーキング&コーディング	
セラミックタイル&建材	
その他	
合計	



HPのインクジェット事業の売上高は2,250億円。グラフィック&テクニカル事業とサイン事業がメイン収益源。出版印刷や段ボール印刷分野も成長が続いている。その他はヘッド等。

2. 本体及びインクの出荷動向 (2018年)

市場	本体出荷台数 (台)	インク出荷量 (トン)
グラフィック&テクニカル		
サイン		
テキスタイル		
トランザクション		
商業印刷		
ラベル&パッケージ		
マーキング&コーディング		
セラミックタイル&建材		
合計		

現在)

の市場に参入。UVインク
に20台以上を販売。2018
「EcoSister EM-250H」(2,400
染料インクを採用し、ヘッド
「EcoSisterシリーズ」独自の専用
カットデータ作成機能搭載

本社所在地	〒261-8507 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-8
代表者	代表取締役社長 竹田 芳浩
設立年	2001年
資本金	9,000万円
売上高	n/a
従業員数	n/a
産業用 IJ 事業	セイコーグループの子会社の一つで、インクジェットプリンタ用ヘッドの開発、製造、販売をしている。千葉県松戸市のセイコーインスツル高塚事業所内で開発。生産拠点は、セイコーインスツルの秋田事業所内。国内企業向けにヘッドを供給するほか、米国のEFIグループや中国の大判プリンタ向けにも製品を供給している。同社のインク循環型プリントヘッド「RC1536」は、建材やダンボールなどの印刷用に幅広く適合し、生産ラインの合理化や効率化を図る。

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

（ 刊行日・価格の
変更があります ）

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204
E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp
ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2020年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

	日本語版		英語版		部数	金額
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日		
《 定期刊行物 》						
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート（1986年～） 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 月会費：¥60,000	毎月 20日	\$7,000 \$600	毎月末	日 英	年 月号より ヶ月/年
《 2020年/2021年刊行予定物 》						
* 2020年版[感光体マーケット総覧] (292頁) 『新たな中国市場戦略が求められる感光体業界のゆくえ』	¥500,000	2/26	\$5,200	4/17 予定	日 英	
* 2020年版緊急レポート(コロナショックと業界大規模再編) 『業界再編とコロナショックに揺れる事務機業界の 地域別メーカー別分析』(240頁)	¥300,000	4/24	\$3,000	6/19	日 英	
* 2020年版[ローラー系部品マーケット総覧] (651頁) 『要素技術で生き残る部品業界の行方』	¥400,000	5/26	\$4,000	11/30 予定	日 英	
* 2020年版[トナーマーケット総覧] (582頁) 『事務機の中核を占めるトナー事業の将来性』	¥600,000	7/28	\$6,000	10/23 予定	日 英	
(新レポート) * 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数とトナー量に関する長期予測』	¥400,000	9/28	\$4,000	12/25 予定	日 英	
* 2020年版[インクジェット印刷マーケット総覧] 『ポストコロナ時代に市場拡大が期待される 産業用インクジェット業界の最新動向』	¥500,000	11/26 予定	\$5,000	2021.2/26 予定	日 英	
* 2020年版[MFPマーケット総覧] (フルレポート) 総合分析編・PPC市場編/ プリンタ・プロダクションプリンタ市場編	¥600,000 ¥350,000/ ¥350,000	12/23 予定	— —	—		
ニューレポート * 2021年版 『出力機器関連器材ハンドブック』	¥200,000	2021.1/28 予定	—	—		
《 2019年刊行物 》						
* 2019年版[感光体マーケット総覧] (300頁) 『中国が日本を追い越す感光体業界の実情』	¥500,000	2/22	\$5,200	4/12	日 英	
* 2019年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (314頁) 『中国・アジアが牽引する産業用インクジェット市場の最新動向』	¥500,000	3/28	\$5,000	6/17	日 英	
* 2019年版[ローラー系部品マーケット総覧] (657頁) 『戦略転換が急務のローラー系部品業界』	¥400,000	6/26	\$4,000	8/22	日 英	
* 2019年版[トナーマーケット総覧] (591頁) 『事業の健全性が問われるトナー業界の将来性』	¥600,000	8/27	\$6,000	10/18	日 英	
* 2019年版[サプライチェーンマーケット総覧] (315頁) 『激変する事務機業界のサプライチェーン』	¥200,000	11/14	\$2,000	2020年 1/17	日 英	
* 2019年版[MFPマーケット総覧] (807頁) 『成熟市場に挑戦し続ける事務機業界の展望』 総合分析編・PPC市場編/ プリンタ・プロダクションプリンタ・FAX市場編	¥600,000 (フルレポート) ¥350,000/ ¥350,000	12/12	— —	—		
《 その他の刊行物 》						
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500	2014年 10/31	日 英	
* 2013年版[オフィスユーザー調査] 分析編(810頁)、写真データ(535頁) 『インドにおける500社の複写機・LBP等の写真付ユーザー実態調査』	¥800,000	2013年 9/25	—	—		